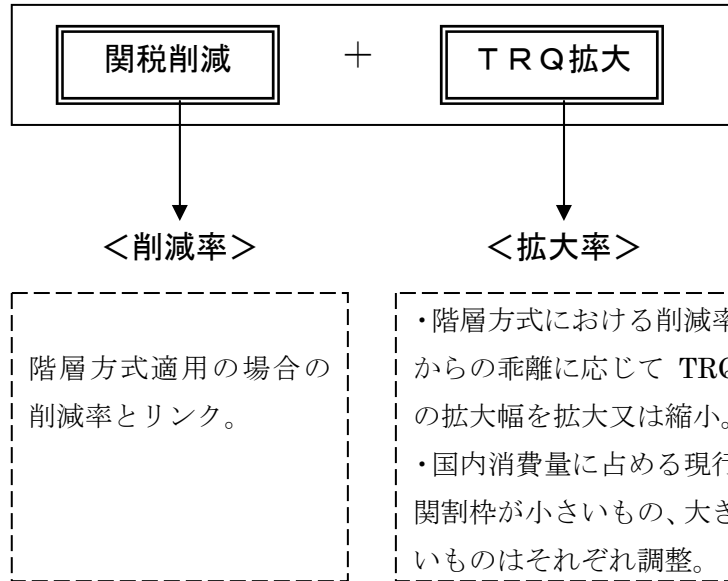


(別紙)

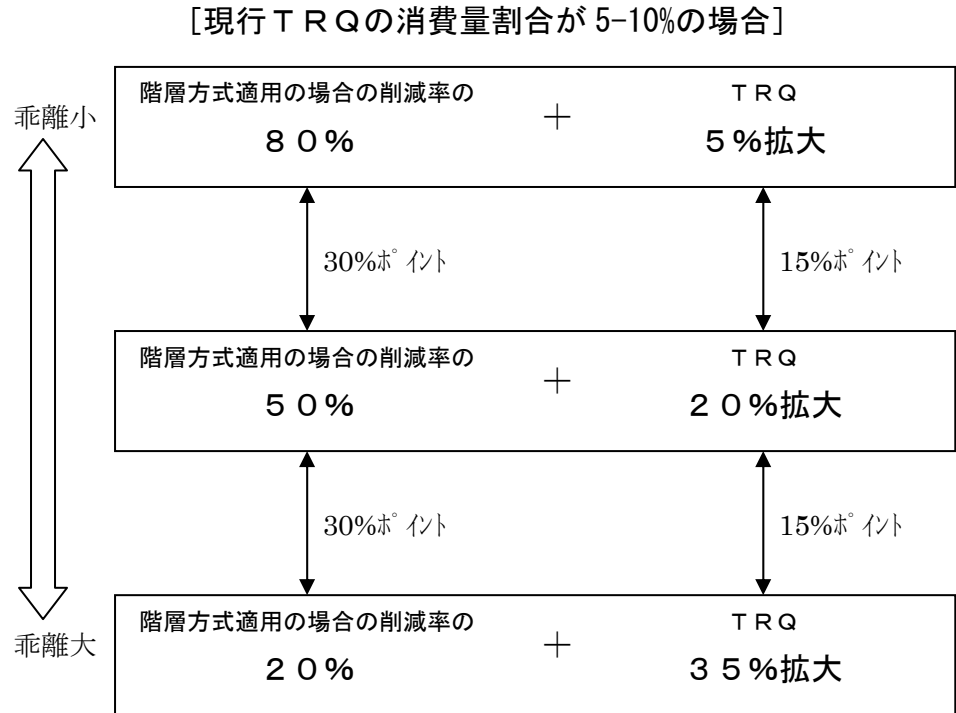
重要品目の扱いに関するG10提案(計算例)



階層方式適用の場合の削減率の50%

20% × 修正係数

消費量割合	修正係数
0-2.5%	3
2.5-5%	2
5-10%	1
10-30%	1 / 3
30%-	1 / 5



- 注1. TRQの消費量割合に応じ、TRQ拡大率を左記の修正係数によって調整。
注2. 譲許表交渉段階において、上記の関税削減と関税割当拡大の関係に沿って、上記以外の組合せも選択可能。